

平成30年度 渋谷区 区民意識調査  
報告書（概要版）

平成31年1月  
渋谷区

# 目次

|                                       |    |
|---------------------------------------|----|
| I. 調査の概要                              | 1  |
| II. 回答者の属性                            | 2  |
| III. 調査結果                             | 6  |
| 1. 居住年数について                           | 6  |
| 2. 区政について                             | 8  |
| 3. 渋谷区基本構想について                        | 11 |
| 4. 「渋谷区総合防災訓練（SHIBUYA BOSAI FES）」について | 13 |
| 5. 「超福祉展」について                         | 15 |
| 6. 喫煙環境について                           | 17 |
| 7. 「渋谷区おとなりサンデーの日」について                | 19 |
| 8. 町会・自治会について                         | 21 |
| 9. 広報紙「しぶや区ニュース」について                  | 23 |
| 10. コミュニティFM・SNSについて                  | 25 |

# I. 調査の概要

## (1) 調査の名称

区民意識調査

## (2) 調査の目的

区民の区政に対する意識等を把握し、今後の区政課題に反映させることを目的とする。

## (3) 調査対象

渋谷区在住の18歳以上の人

## (4) 調査期間

平成30年8月29日～平成30年9月19日

## (5) 調査方法及び回答件数

| 年齢     | 配布方法       | 回収方法                     | 配布数    | 有効回収数<br>(1,971件) | 回収率   |
|--------|------------|--------------------------|--------|-------------------|-------|
| 18～59歳 | はがきでURLを案内 | インターネット                  | 12,500 | 1,522             | 12.2% |
| 60歳以上  | 調査票を郵送     | 郵送回収<br>(インターネットによる回答も可) | 1,000  | 449               | 44.9% |

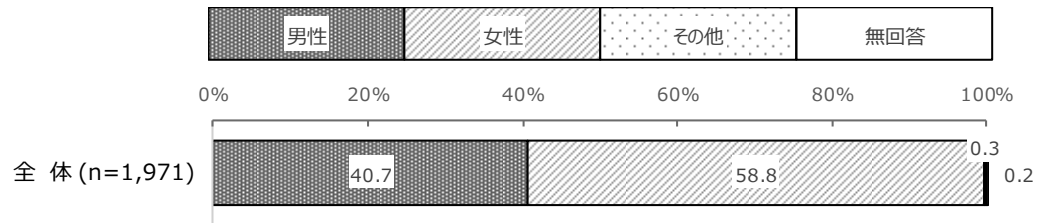
| 回収方法    | 配布数    | 有効回収数 |
|---------|--------|-------|
| インターネット | 12,500 | 1,541 |
| 郵送      | 1,000  | 430   |
| 合計      |        | 1,971 |

## (6) 報告書における表及び図表の見方

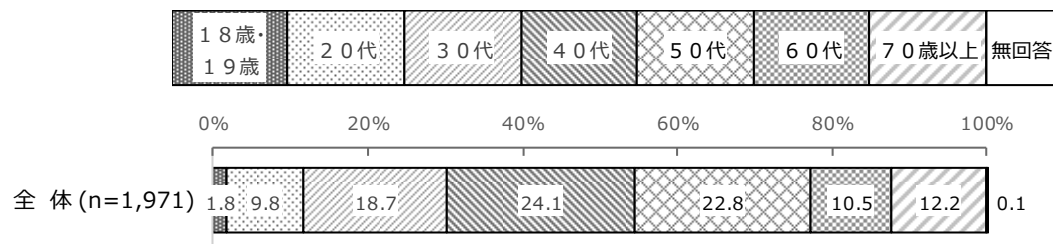
- ・図表内の「n」は、設問に対する回答すべき人数(基数)である。回答数が30未満のものは誤差が大きくなるため、参考値とする。
- ・集計は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位までを表示しているため、比率の合計が100.0%とならない場合がある。同様に、複数の比率の合計も図表の数字が一致しない場合がある。
- ・複数回答を求めた設問では、設問に対する回答者数を基数として算出しているため、回答比率の合計が100.0%を超えることがある。
- ・本文や図表内の選択肢表記は、場合によっては語句を短縮・簡略化している。

## II. 回答者の属性

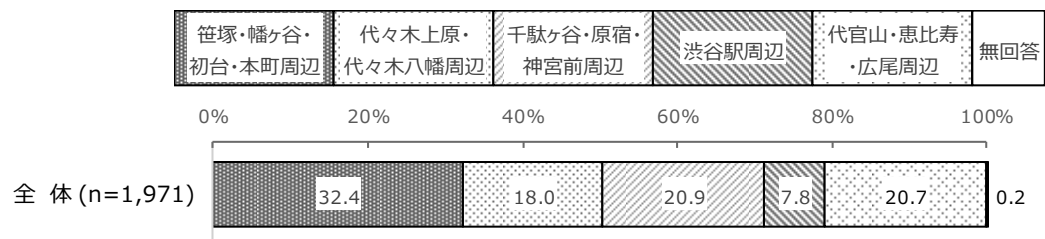
### (1) 性別



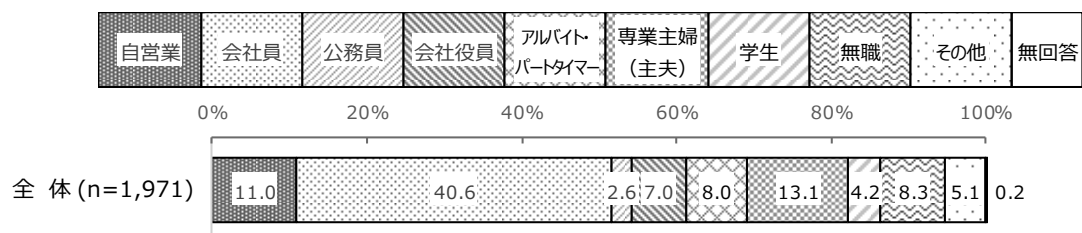
### (2) 年齢



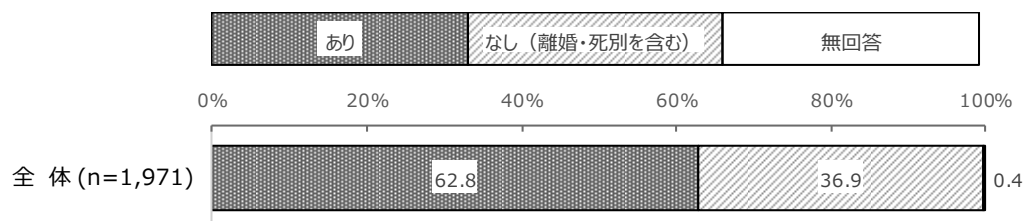
### (3) 地区



(4) 職業

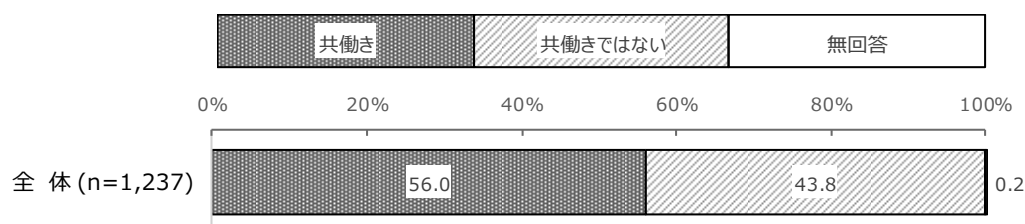


(5) 配偶者の有無

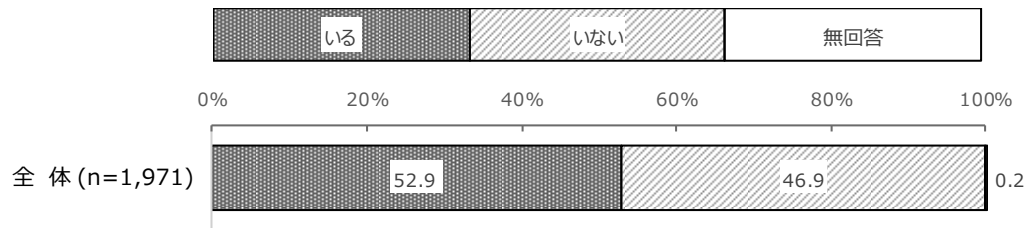


(6) 共働きの有無

※配偶者ありの方対象

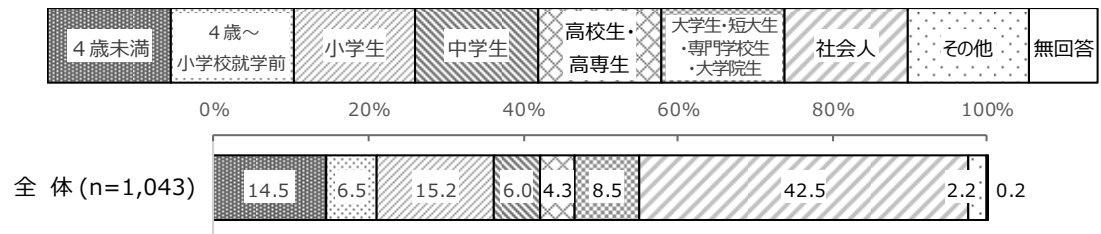


(7) 子どもの有無

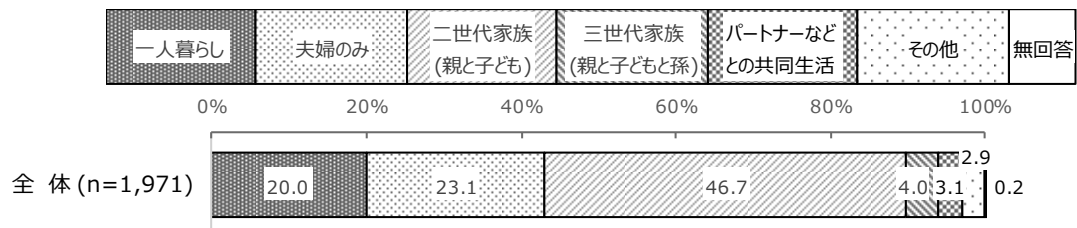


(8) 長子年齢

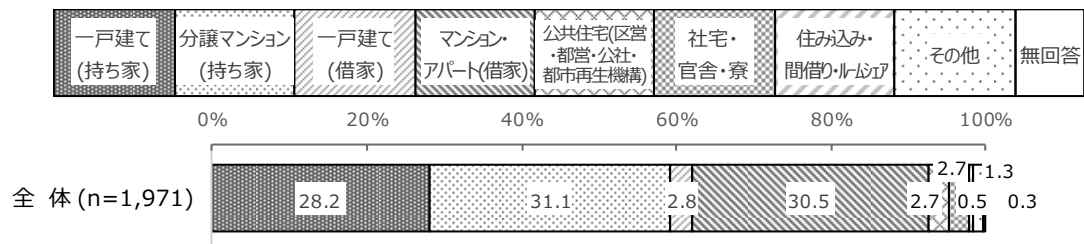
※子供がいる方対象



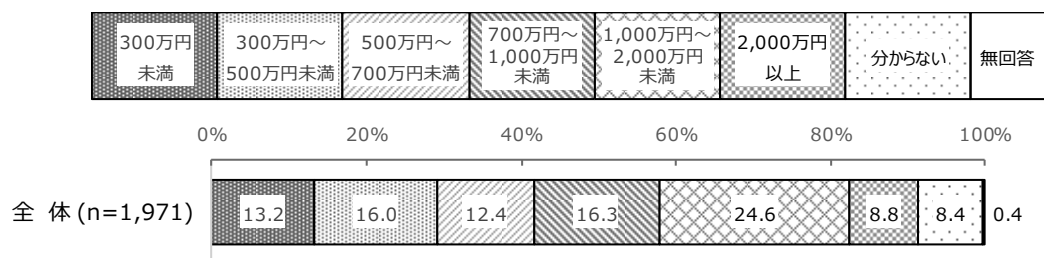
(9) 世帯構成



(10) 居住形態



(11) 世帯年収



### Ⅲ. 調査結果

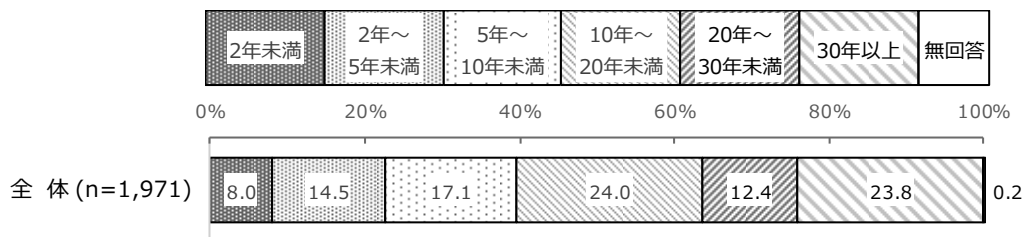
#### 1. 居住年数について

##### (1) 居住年数

問1 あなたは、渋谷区に住んで何年になりますか。(答は1つ)

※直近の居住年数についてお答えください。過去の居住については含みません。

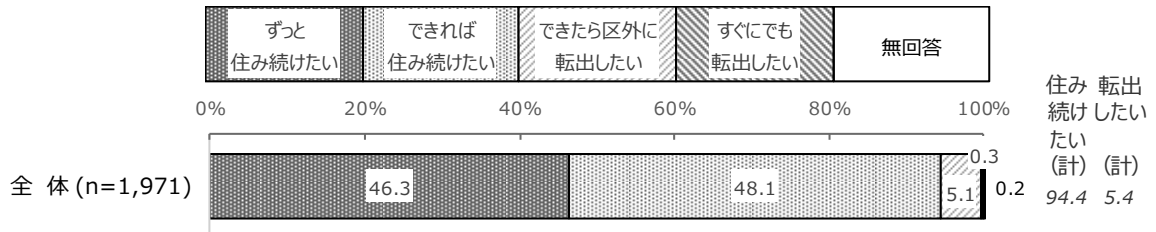
「10年～20年未満」が24.0%で最も高く、次いで「30年以上」(23.8%)が高い。居住年数10年以上が6割を占める。



##### (2) 今後の定住意向

問3 これからも渋谷区に住みつづけたいと思いますか。(答は1つ)

「できれば住み続けたい」が48.1%、「ずっと住み続けたい」が46.3%である。「住み続けたい(計)」「ずっと住み続けたい」+「できれば住み続けたい」は94.4%に達する。

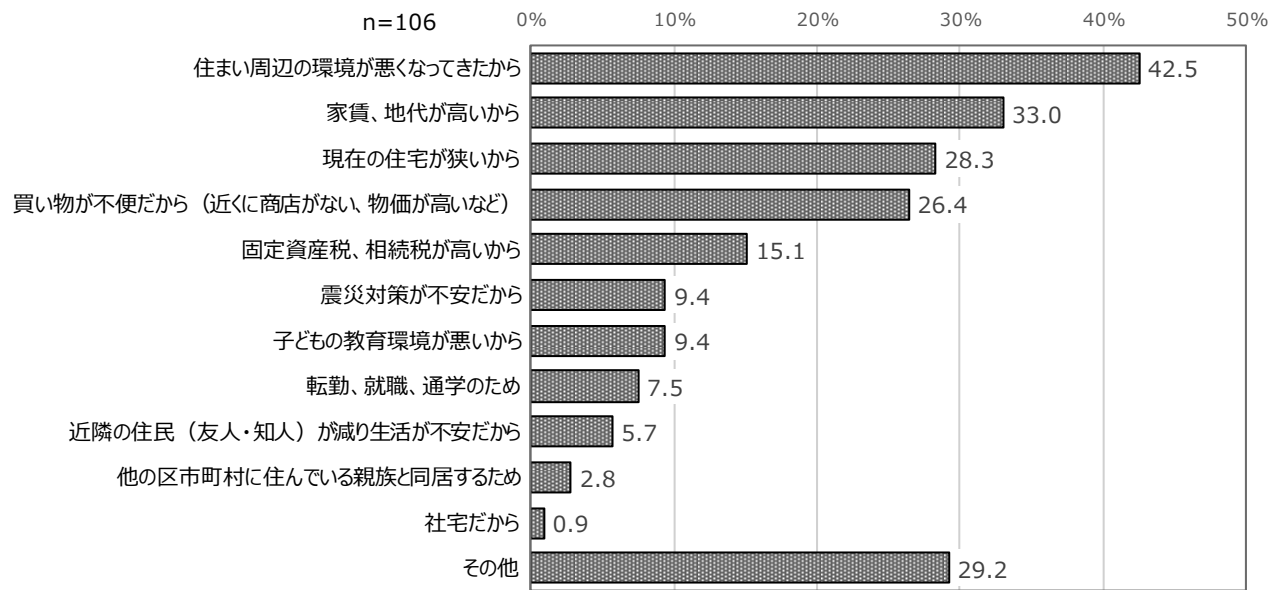




### (3) 転出意向理由

問3-1 あなたが区外に転出したい理由は何ですか。(答は3つまで) [問3で「できれば区外に転出したい」「すぐにも転出したい」と回答した方対象]

「住まい周辺の環境が悪くなってきたから」が42.5%で最も高い。以下、「家賃、地代が高いから」(33.0%)、「現在の住宅が狭いから」(28.3%)、「買い物が不便だから(近くに商店がない、物価が高いなど)」(26.4%)などが続く。

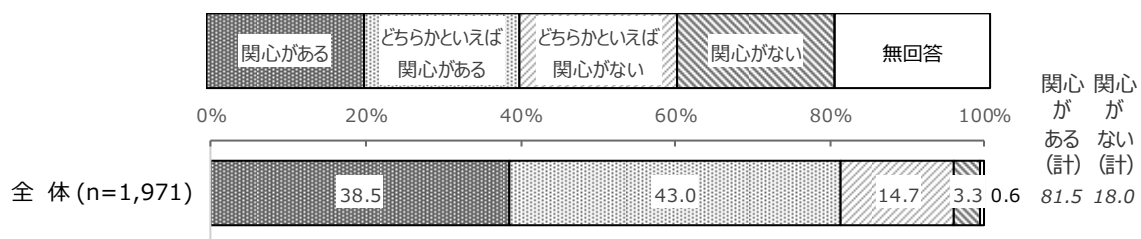


## 2. 区政について

### (1) 区政への関心度

問4 あなたは、渋谷区政に関心がありますか。(答は1つ)

「どちらかといえば関心がある」が 43.0%で最も高い。「関心がある(計)」「関心がある」+「どちらかといえ  
ば関心がある」)は 81.5%、「関心がない(計)」「どちらかといえ  
ば関心がない」+「関心がない」)は 18.0%  
である。

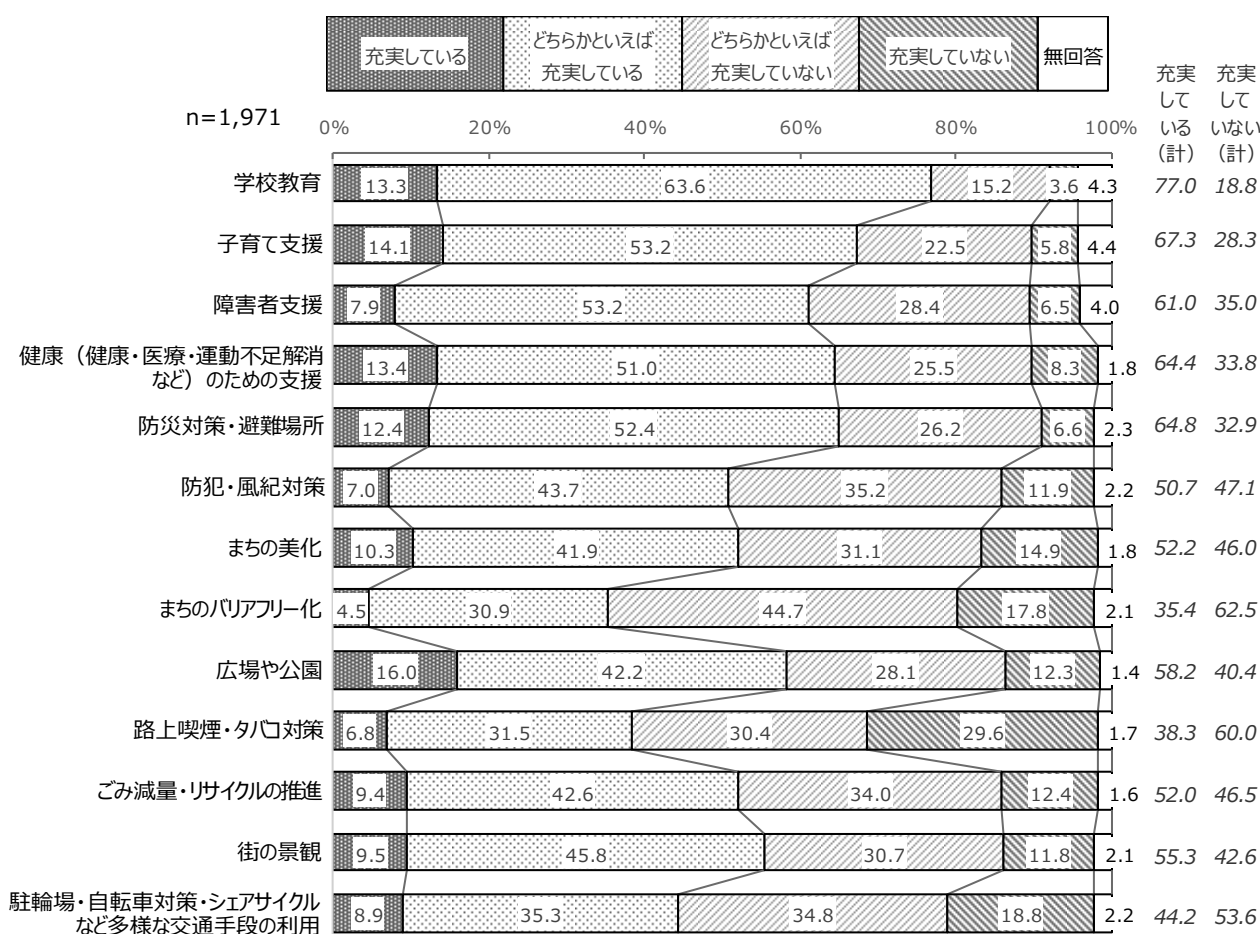


## (2) 区の施策の充実度

問5 あなたは、渋谷区の以下の施策について充実していると思いますか。(答はそれぞれ1つ)

「充実している(計)」「充実している」+「どちらかといえば充実している」が高い施策は「学校教育」(77.0%)、「子育て支援」(67.3%)、「防災対策・避難場所」(64.8%)、「健康のための支援」(64.4%)などである。

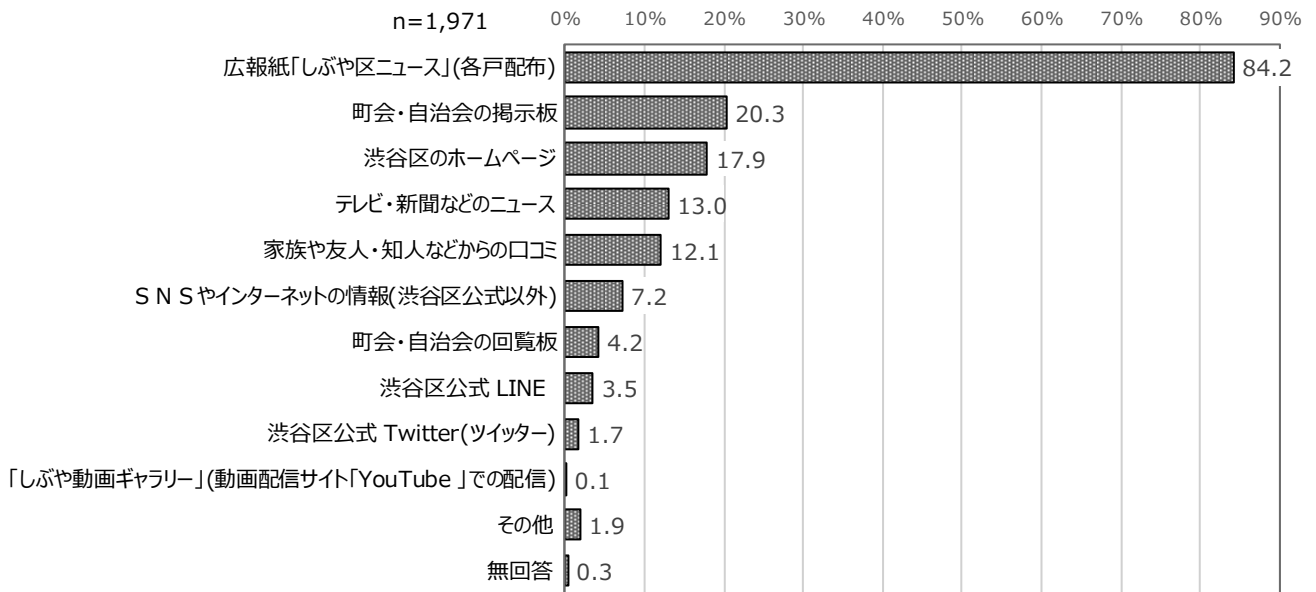
一方、「充実していない(計)」「充実していない」+「どちらかといえば充実していない」が高い施策は、「まちのバリアフリー化」(62.5%)、「路上喫煙・タバコ対策」(60.0%)、「駐輪場・自転車対策・シェアサイクルなど多様な交通手段の利用」(53.6%)などである。



### (3) 区政の情報入手経路

問6 あなたは日頃、区政に関する情報を主にどのような方法で入手していますか。(答は2つまで)

「広報紙『しぶや区ニュース』(各戸配布)」が 84.2%で最も高い。以下、「町会・自治会の掲示板」(20.3%)、「渋谷区のホームページ」(17.9%)などが続く。



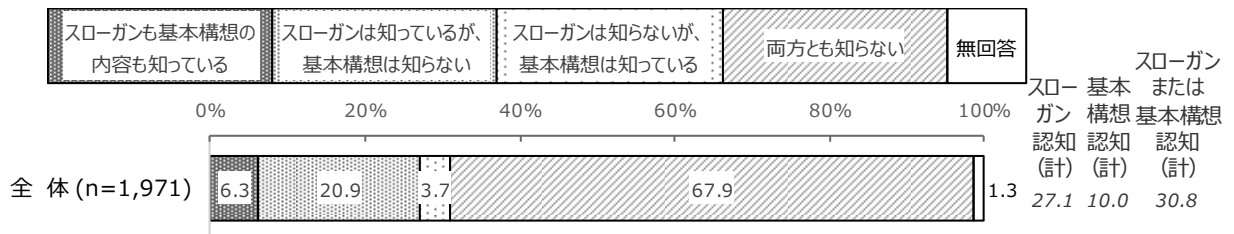
### 3. 渋谷区基本構想について

#### (1) 基本構想とスローガンの認知度

問7 渋谷区では平成28年10月に渋谷区の未来像として、「ちがいを ちからに 変える街。渋谷区」というスローガンを掲げる新しい基本構想を策定しました。この基本構想またはスローガンをご存知ですか。(答は1つ)

※このアンケートに答える前の事についてお答えください。

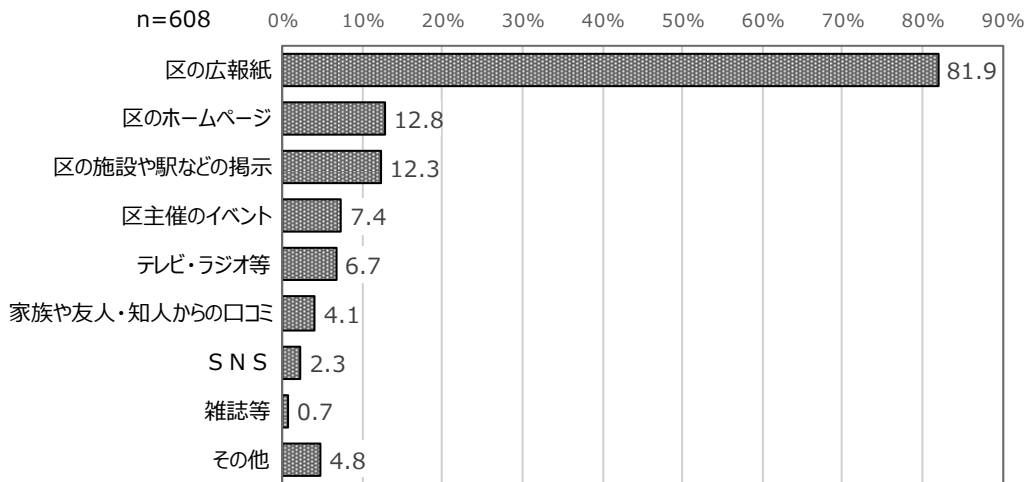
「両方とも知らない」が 67.9%で最も高い。次いで、「スローガンは知っているが、基本構想は知らない」(20.9%)が高い。スローガンの認知率(「スローガンも基本構想の内容も知っている」+「スローガンは知っているが、基本構想は知らない」)は27.1%、基本構想の認知率(「スローガンも基本構想の内容も知っている」+「スローガンは知らないが、基本構想は知っている」)は10.0%である。



## (2) 基本構想とスローガンの認知経路

問7-1 スローガンまたは基本構想を何からお知りになりましたか。(答は2つまで) [問7で「スローガンも基本構想の内容も知っている」「スローガンは知っているが、基本構想は知らない」「スローガンは知らないが、基本構想は知っている」と回答した方対象]

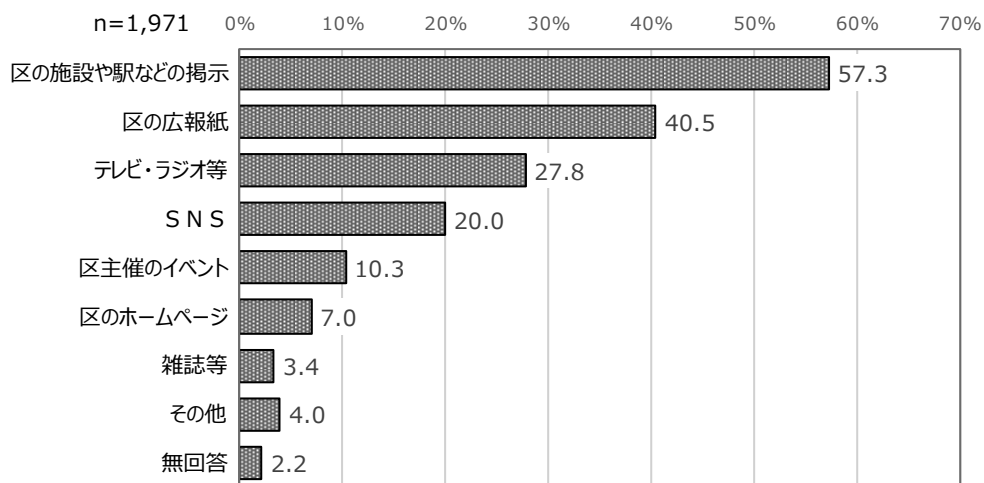
「区の広報紙」が 81.9%で最も高い。「区のホームページ」は 12.8%、「区の施設や駅などの掲示」は 12.3%である。



## (3) 基本構想とスローガンの広報手段

問8 スローガン、基本構想がどのようなところで紹介されれば目にふれると思いますか。(答は2つまで)

「区の施設や駅などの掲示」が 57.3%で最も高く、次いで、「区の広報紙」(40.5%)が高い。

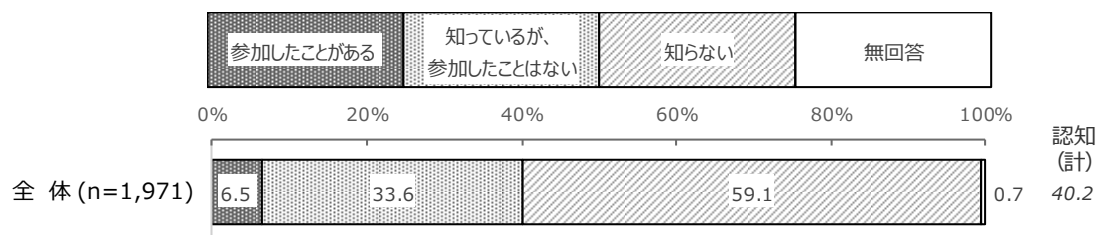


#### 4. 「渋谷区総合防災訓練(SHIBUYA BOSAI FES)」について

##### (1) 「渋谷区総合防災訓練(SHIBUYA BOSAI FES)」の認知・参加度

問9 渋谷区は、平成28年からこれまで毎年行ってきた見学型の防災訓練に加え、来場者が実際に体験しながら学べる“参加型の防災訓練”を行っています。この「渋谷区総合防災訓練(SHIBUYA BOSAI FES)」を知っていますか。(答は1つ)

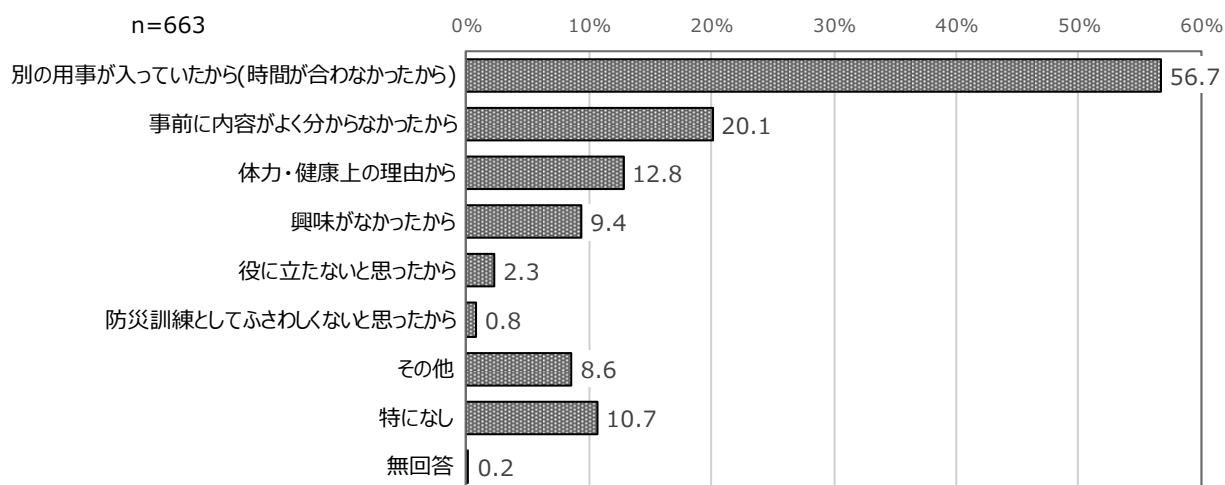
「知らない」が59.1%で最も高い。「知っているが、参加したことはない」は33.6%、「参加したことがある」は6.5%で、認知率(「参加したことがある」+「知っているが、参加したことはない」)は40.2%である。



##### (2) 「渋谷区総合防災訓練(SHIBUYA BOSAI FES)」の未参加理由

問9-1 参加したことがない理由は何ですか。(答は2つまで) [問9で「知っているが、参加したことはない」と回答した方対象]

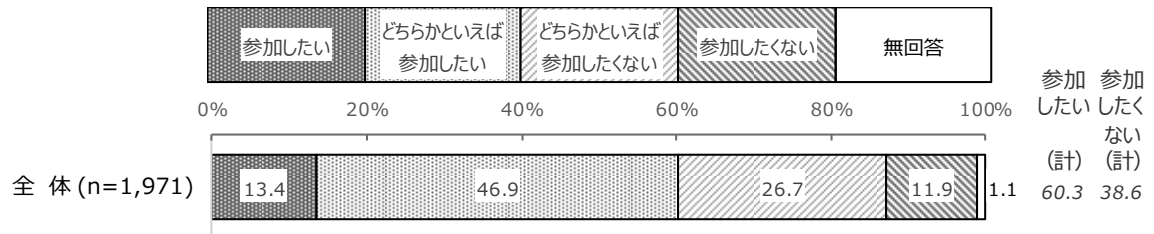
「別の用事が入っていたから(時間が合わなかったから)」が56.7%で最も高い。次いで、「事前に内容がよく分からなかったから」(20.1%)が続く。



(3) 「渋谷区総合防災訓練(SHIBUYA BOSAI FES)」の今後の参加意向

問 10 これから開催される渋谷区総合防災訓練(SHIBUYA BOSAI FES)に参加したいですか。(答は1つ)

「どちらかといえば参加したい」が 46.9%で最も高い。「参加したい(計)」「参加したい」+「どちらかといえば参加したい」は 60.3%、「参加したくない(計)」「どちらかといえば参加したくない」+「参加したくない」は 38.6%である。



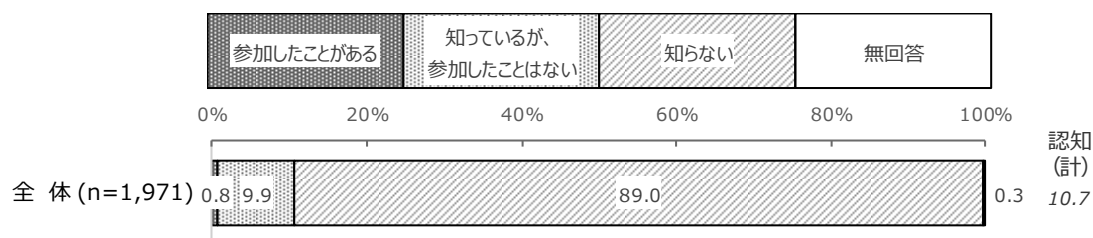


## 5. 「超福祉展」について

### (1) 「超福祉展」の認知・参加度

問 11 渋谷区では、平成26年11月から、障害者をはじめとするマイノリティや福祉そのものに対する「意識のバリア」を取り除こうと「2020年、渋谷。超福祉の日常を体験しよう展」(超福祉展)を開催しています。この「超福祉展」を知っていますか。(答は1つ)

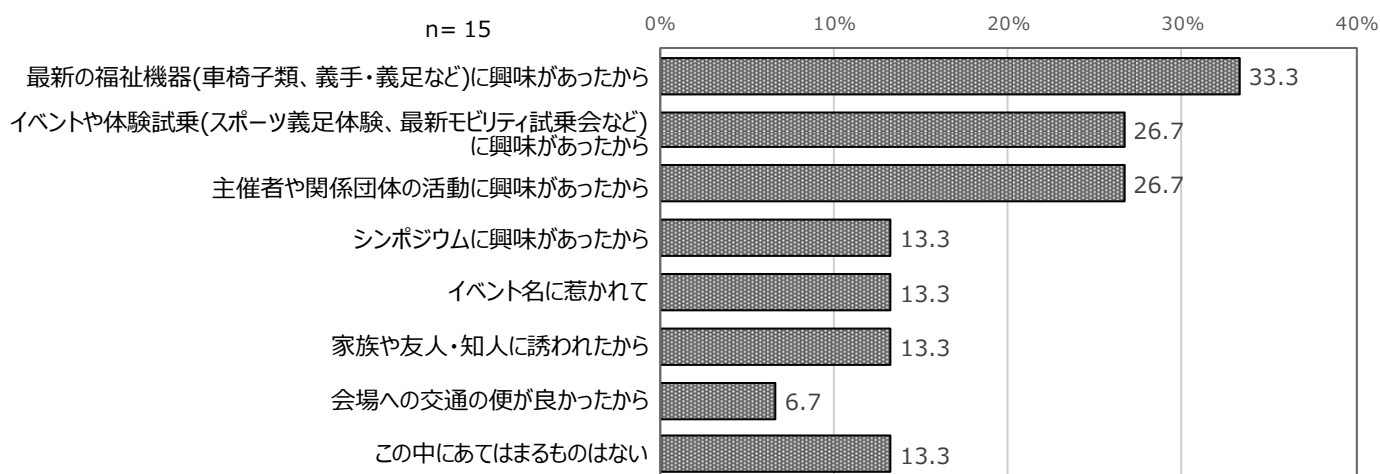
「知らない」が 89.0%で最も高い。「知っているが、参加したことはない」は 9.9%、「参加したことがある」は 0.8%で、認知率(「参加したことがある」+「知っているが、参加したことはない」)は 10.7%である。



### (2) 「超福祉展」の参加理由

問 11-1 参加した理由は何ですか。(答は2つまで) [問 11 で「参加したことがある」と回答した方対象]

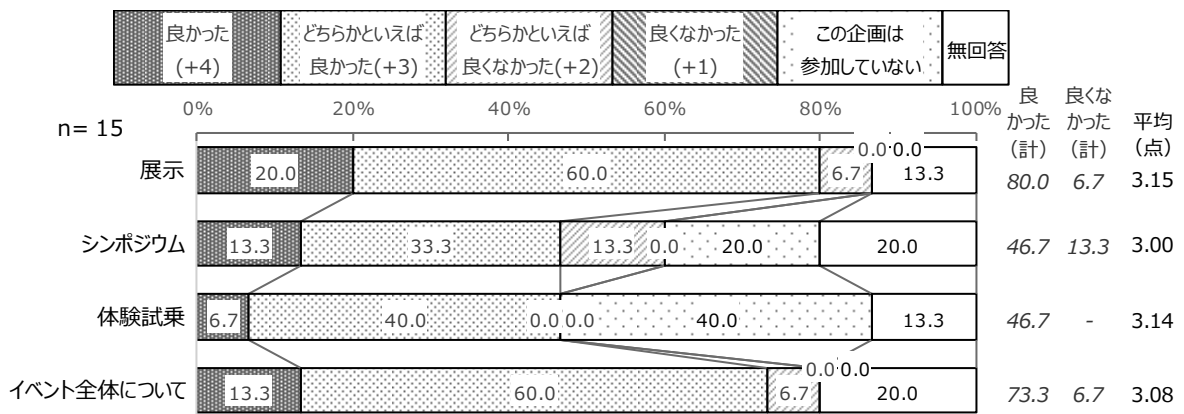
回答数が少ないため、結果はあくまでも参考値である。回答者 15 人の回答結果は、「最新の福祉機器に興味があったから」が最も多く、次いで、「イベントや体験試乗に興味があったから」「主催者や関係団体の活動に興味があったから」が続く。



### (3) 「超福祉展」の評価

問 11-2 参加した感想を教えてください。(答はそれぞれ1つ) [問 11 で「参加したことがある」と回答した方対象]

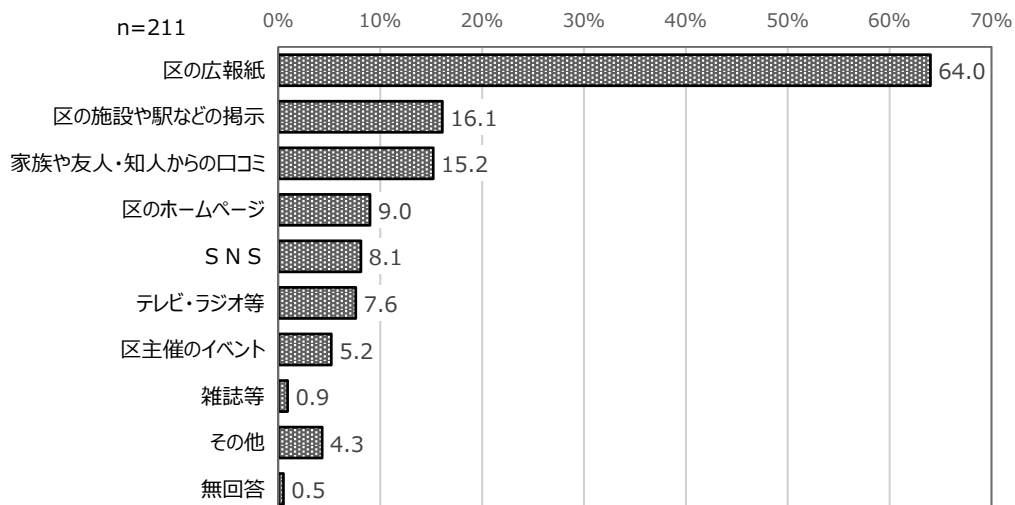
回答数が少ないため、結果はあくまでも参考値であるが、イベント全体を含む各評価で「良くなかった」との回答者は皆無であった。回答者 15 人の各回答について、「良かった」を4点～「良くなかった」を1点としたときの平均点を算出したところ、「イベント全体について」は 3.08 点である。



### (4) 「超福祉展」の認知経路

問 11-3 超福祉展を何からお知りになりましたか。(答は2つまで) [問 11 で「参加したことがある」「知っているが、参加したことはない」と回答した方対象]

「区の広報紙」が 64.0% で最も高い。「区の施設や駅などの掲示」は 16.1%、「家族や友人・知人からの口コミ」は 15.2% である。

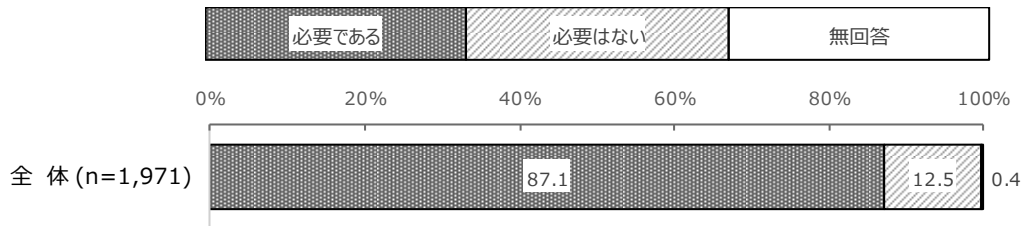


## 6. 喫煙環境について

### (1) 喫煙の条例規制の必要有無

問 12 現在、渋谷区では「分煙ルール」による喫煙マナーの指導を行っていますが、条例を策定し、路上喫煙の規制をしている自治体もあります。渋谷区でも条例による規制を行うことが必要だと思いますか。(答は1つ)

「必要である」が 87.1%、「必要はない」が 12.5%である。

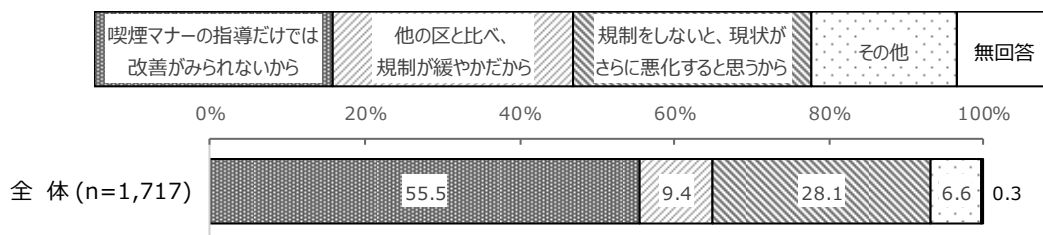


### (2) 喫煙の条例規制の必要理由

問 12-1 必要であるとお答えになった理由は何ですか。お気持ちに最も近いものをお選びください。(答は1つ)

[問 12 で「必要である」と回答した方対象]

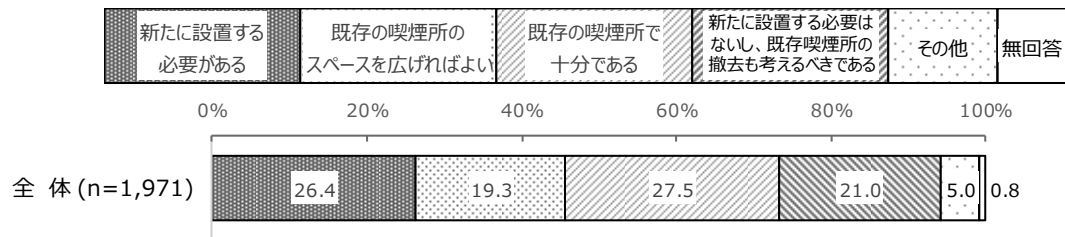
「喫煙マナーの指導だけでは改善がみられないから」が 55.5%で最も高い。次いで、「規制をしないと、現状がさらに悪化すると思うから」(28.1%)、「他の区と比べ、規制が緩やかだから」(9.4%)である。



### (3) 屋外喫煙所設置の必要度

問 13 渋谷区では「分煙」を目的に、主要駅周辺等に屋外喫煙所を設置していますが、利用者が入りきれない状況があります。新たに屋外喫煙所を設置する必要があると思いますか。(答は1つ)

「既存の喫煙所で十分である」が 27.5%で最も高く、次いで、「新たに設置する必要がある」(26.4%)、「新たに設置する必要はないし、既存喫煙所の撤去も考えるべきである」(21.0%)、「既存の喫煙所のスペースを広げればよい」(19.3%)である。

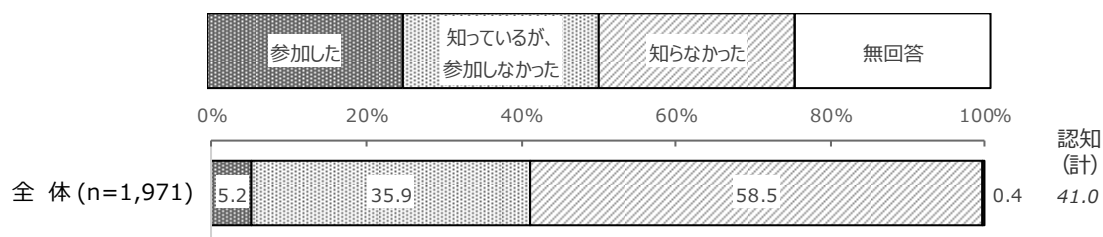


## 7.「渋谷区おとなりサンデーの日」について

### (1)「渋谷区おとなりサンデーの日」の認知・参加度

問 14 渋谷区では、平成29年から6月の第1日曜日を“ふだん話す機会の少ない近隣の人ももっと顔見知りになる日「渋谷おとなりサンデーの日」”(渋谷区版隣人まつり)として、さまざまなイベントを開催しました。この「渋谷おとなりサンデーの日」を知っていますか。(答は1つ)

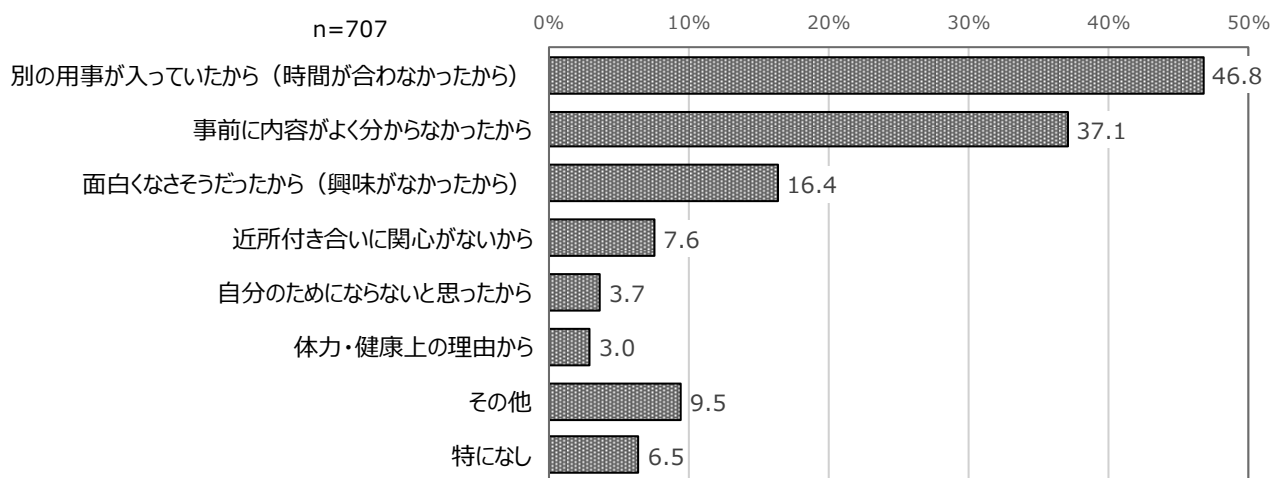
「知らなかった」が58.5%で最も高い。「知っているが、参加しなかった」は35.9%、「参加した」は5.2%で、認知率(「参加した」+「知っているが、参加しなかった」)は41.0%である。



### (2)「渋谷区おとなりサンデーの日」の未参加理由

問 14-1 参加しなかった理由は何ですか。(答は2つまで) [問 14 で「知っているが、参加しなかった」と回答した方対象]

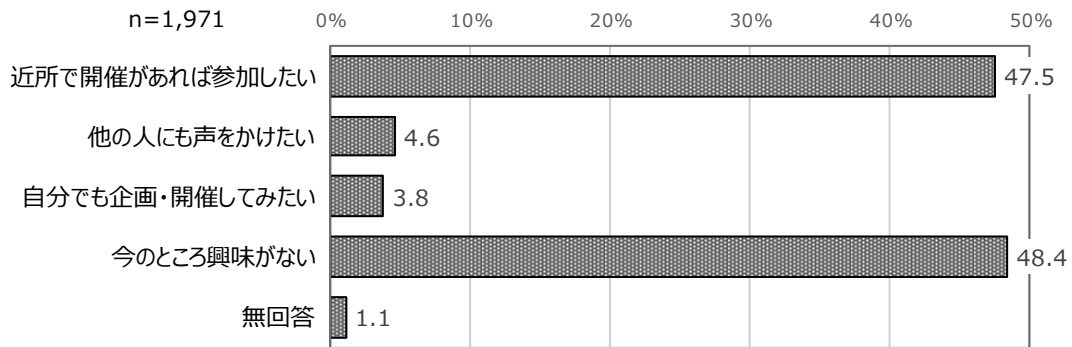
「別の用事が入っていたから(時間が合わなかったから)」が46.8%で最も高く、次いで、「事前に内容がよく分からなかったから」(37.1%)が高い。



### (3) 地域イベントなどに対する考え

問 15 「渋谷おとなりサンデーの日」のような、ご近所さんと顔見知りになるためのさまざまな地域のイベントや小さなパーティーについて、あなたの考えに当てはまるものをお選びください。(答は2つまで)

「今のところ興味がない」(48.4%)と「近所で開催があれば参加したい」(47.5%)のほぼ半々に分かれる。

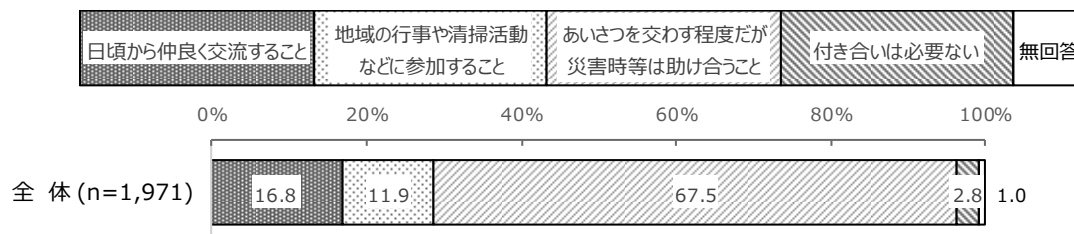


### (4) 近所付き合いの望ましい姿

問 16 あなたの考える近所付き合いはどのようなものですか。(答は1つ)

※あてはまるものが無い人も、選択肢の中から比較して最もお気持ちに近いものをお選びください。

「あいさつを交わす程度だが災害時等は助け合うこと」が 67.5%で最も高い。次いで、「日頃から仲良く交流すること」(16.8%)、「地域の行事や清掃活動などに参加すること」(11.9%)である。「付き合いは必要ない」はわずか 2.8%である。

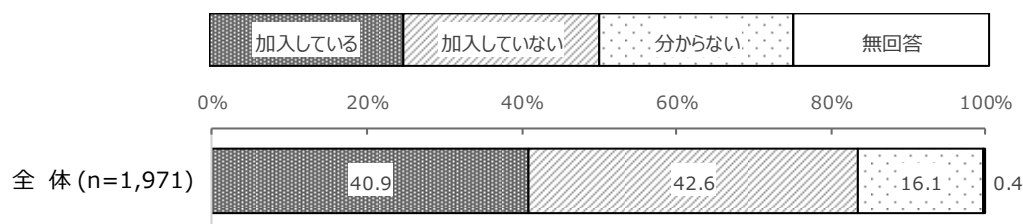


## 8. 町会・自治会について

### (1) 町会・自治会の加入状況

問 17 あなたは、町会・自治会に加入していますか。(答は1つ)

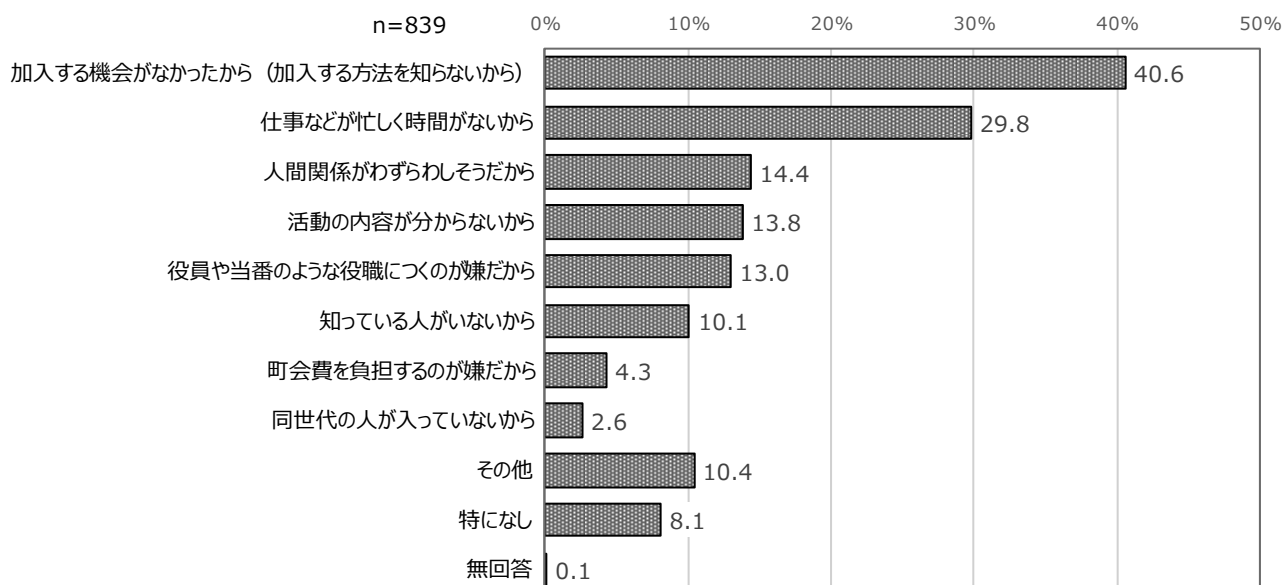
「加入していない」が 42.6%、「加入している」が 40.9%、「分からない」が 16.1%である。



### (2) 町会・自治会の未加入理由

問 17-1 加入していない理由は何ですか。(答は2つまで) [問 17 で「加入していない」と回答した方対象]

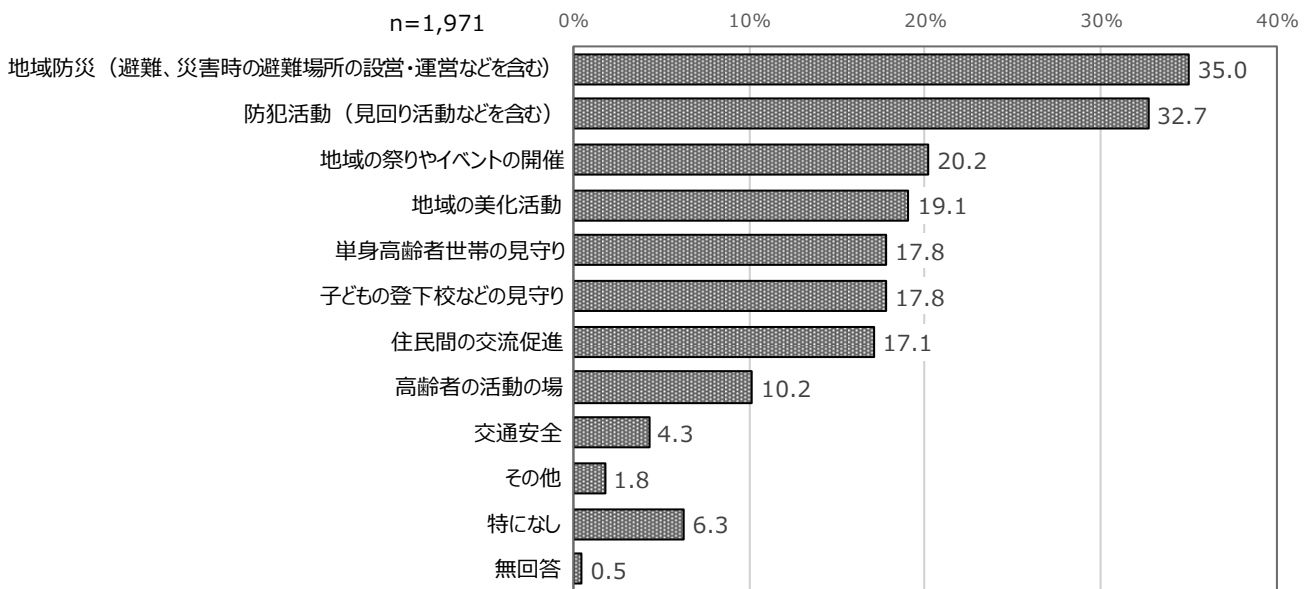
「加入する機会がなかったから(加入する方法を知らないから)」が 40.6%で最も高く、次いで、「仕事などが忙しく時間がないから」(29.8%)が高い。



### (3) 町会・自治会へ期待する役割

問 18 町会・自治会の役割としてどのようなことを期待しますか。(答は2つまで)

「地域防災(避難、災害時の避難場所の設営・運営などを含む)」(35.0%)や「防犯活動(見回り活動などを含む)」(32.7%)が高く、防災・防犯への期待が高いことがわかる。



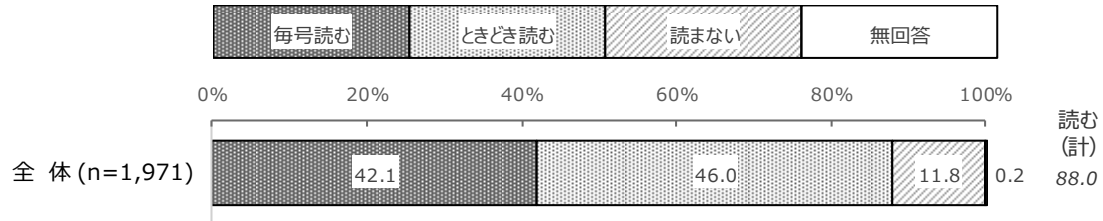


## 9. 広報紙「しぶや区ニュース」について

### (1) 広報紙「しぶや区ニュース」の閲読状況

問 19 あなたは、広報紙「しぶや区ニュース」を読んでいますか。(答は1つ)

「ときどき読む」が 46.0%、「毎号読む」が 42.1%、「読まない」が 11.8%である。「読む(計)」「(「毎号読む」+「ときどき読む」)は 88.0%を占める。

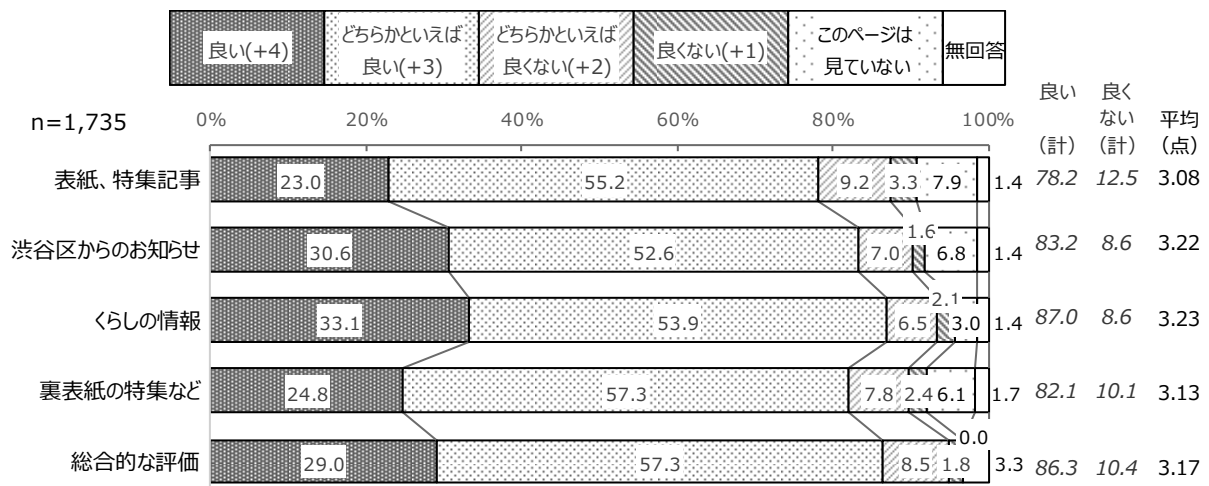


### (2) 広報紙「しぶや区ニュース」の評価

問 19-1 「しぶや区ニュース」をお読みになった感想を教えてください。(答はそれぞれ1つ) [問 19 で「毎号読む」「ときどき読む」と回答した方対象]

いずれの項目も「良い(計)」「(「良い」+「どちらかといえば良い」)は8割弱～9割弱を占め、評価は非常に高い。

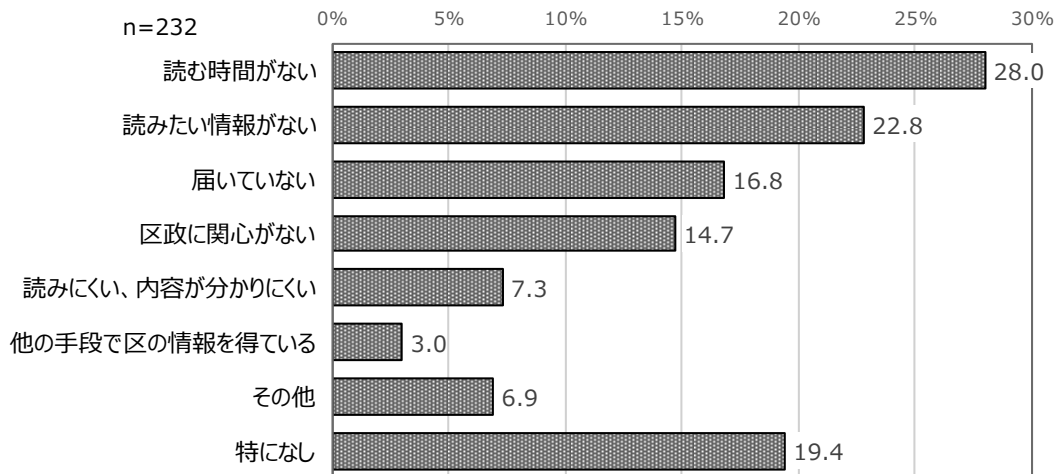
「良い」を4点～「良くない」を1点としたときの平均点を算出したところ、「くらしの情報」が 3.23 点で最も高く、次いで、「渋谷区からのお知らせ」(3.22 点)が高い。



### (3) 広報紙「しぶや区ニュース」の非閲読理由

問 19-2 「しぶや区ニュース」を読まない理由は何ですか。(答は2つまで) [問 19 で「読まない」と回答した方対象]

「読む時間がない」が 28.0%で最も高く、以下、「読みたい情報がない」(22.8%)、「届いていない」(16.8%)、「区政に関心がない」(14.7%)などが続く。

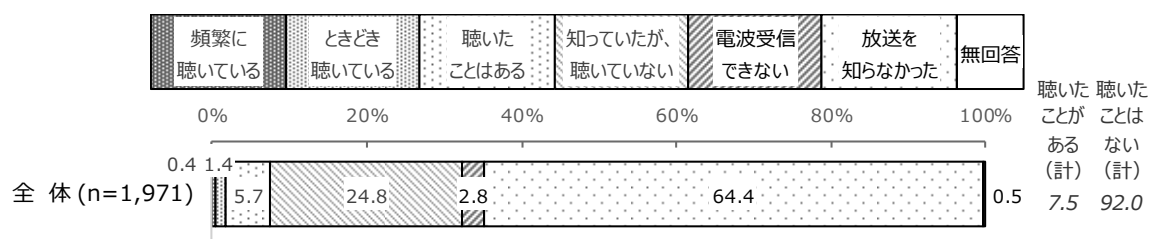


## 10. コミュニティFM・SNSについて

### (1) 地域コミュニティFM「渋谷のラジオ」の聴取状況

問 20 渋谷区内では、平成28年4月から地域コミュニティFM「渋谷のラジオ」(87.6MHz)が放送を開始しましたが、聞いたことがありますか。(答は1つ)

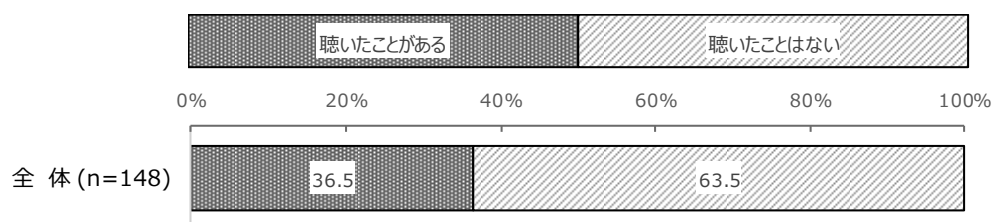
「放送を知らなかった」が 64.4%で最も高い。「知っていたが、聴いていない」は 24.8%である。一方、「聞いたことがある(計)」「頻繁に聴いている」+「ときどき聴いている」+「聞いたことはある」)は 7.5%である。



### (2) 「渋谷のラジオ」による区の広報番組の聴取経験

問 20-1 「渋谷のラジオ」を活用した区の広報番組を聞いたことがありますか。(答は1つ) [問 20 で「頻繁に聴いている」「ときどき聴いている」「聞いたことはある」と回答した方対象]

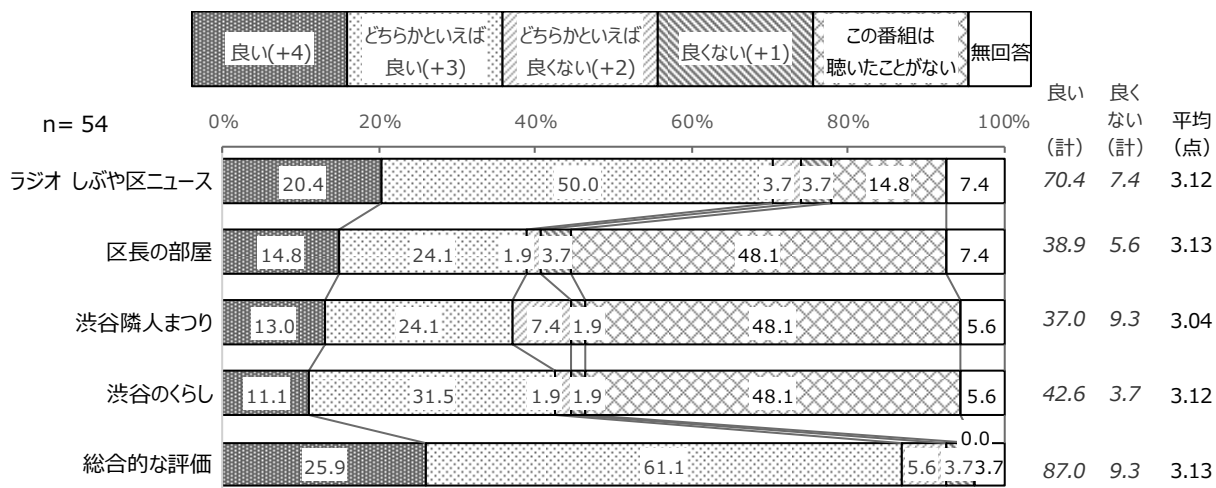
「聞いたことはない」が 63.5%、「聞いたことがある」が 36.5%である。



### (3) 区の広報番組の評価

問 20-2 区の広報番組をお聴きになった感想を教えてください。(答はそれぞれ1つ) [問 20-1 で「聴いたことがある」と回答した方対象]

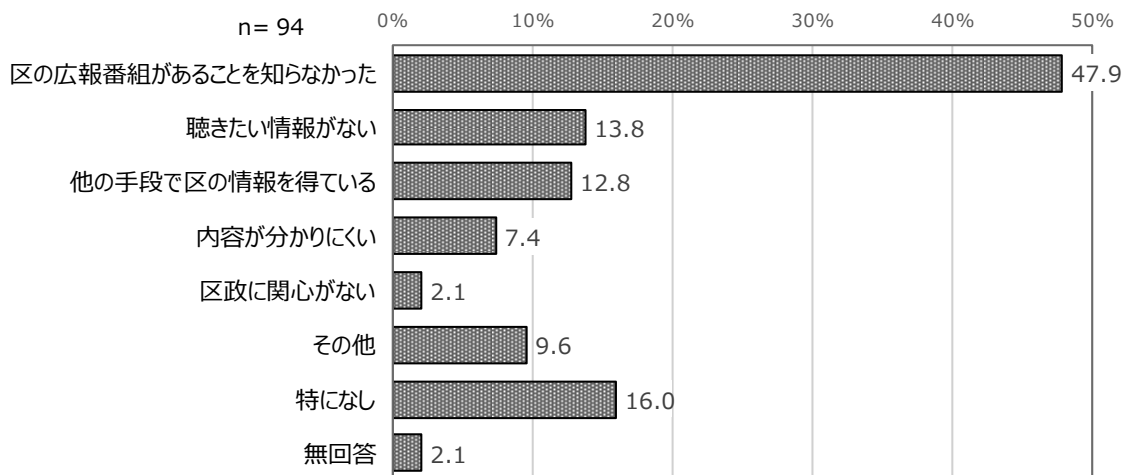
「総合的な評価」は「良い(計)」「良い」+「どちらかといえば良い」が87.0%を占める。「区長の部屋」「渋谷隣人まつり」「渋谷のくらし」は「この番組は聴いたことがない」が48.1%で、「ラジオ しぶや区ニュース」(14.8%)より聴取経験が低い。「良い」を4点～「良くない」を1点としたときの平均点を算出したところ、平均点は3.04～3.13点である。



### (4) 区の広報番組の非聴取理由

問 20-3 区の広報番組を聴いていない理由は何ですか。(答は2つまで) [問 20-1 で「聴いたことはない」と回答した方対象]

「区の広報番組があることを知らなかった」(47.9%)が半数近くに達する。以下、「聴きたい情報がない」(13.8%)、「他の手段で区の情報を得ている」(12.8%)などが続く。

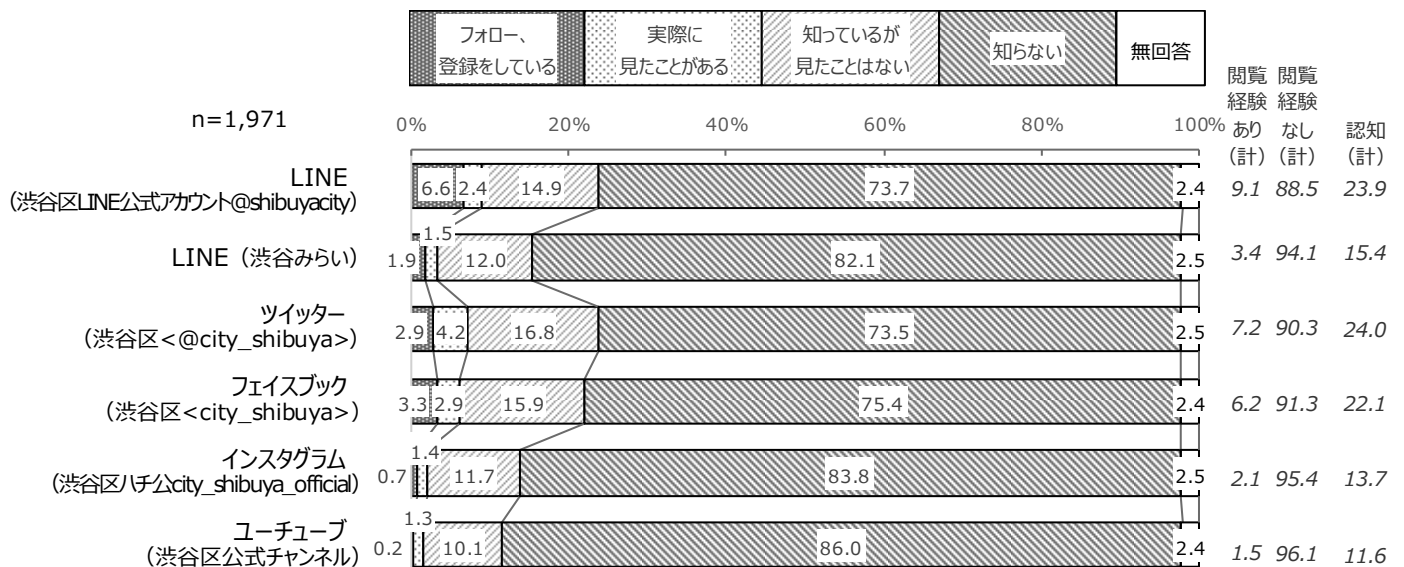


## (5) 渋谷区 SNS の認知・利用度

問 21 渋谷区では、LINE、Twitterなどソーシャルメディアを通じて情報を発信しています。あなたの利用状況を教えてください。(答はそれぞれ1つ)

各ツールとも「認知(計)」「(フォロー、登録をしている)」「実際に見たことがある」+「知っているが見たことはない」は3割未満にとどまっている。2割を超えているのは、「ツイッター(渋谷区<@city\_shibuya>)」(24.0%)、「LINE(渋谷区 LINE 公式アカウント@shibuyacity)」(23.9%)、「フェイスブック(渋谷区<city\_shibuya>)」(22.1%)である。

「閲覧経験あり(計)」「(フォロー、登録をしている)」「実際に見たことがある)」についても、各ツールとも1割未満である。その中には「LINE(渋谷区 LINE 公式アカウント@shibuyacity)」(9.1%)が最も高く、次いで、「ツイッター(渋谷区<@city\_shibuya>)」(7.2%)、「フェイスブック(渋谷区<city\_shibuya>)」(6.2%)などが高い。



**平成30年度 渋谷区 区民意識調査 報告書（概要版）**  
**平成31年1月**

**発 行：** 渋谷区 経営企画部 広報コミュニケーション課  
〒150-8010 東京都渋谷区宇田川町 1-1  
電話：03-3463-1211 FAX：03-5458-4920

**実 施：** 株式会社アダムコミュニケーション  
〒168-0074 東京都杉並区上高井戸 1-8-17  
ブライトコアビル新館 6階  
電話：03-6847-5757 FAX：03-6847-5756